

生まれ変わり
佐藤康則

ハワイに住むといわれる火山の神ペレは、情熱的で気の荒い神様です。ある晩餐会の夜、雪の女神のポリアフとペレは出会います。宮殿の人々はポリアフのその繊細で透き通るような美しさに魅せられてしまいます。嫉妬して気が狂わんばかりとなったペレは地震を起こし、火山を噴火させ、溶岩流で大地のあちこちを燃やしはじめます。あまりに突然のことでした。雪の女神ポリアフは純白のマントを焦がすことなく溶岩流から逃げ去り、そして大空を冷気を含んだ黒い雲で満たし、大粒の雪をとどまらせることなくふり積らせます。流れ出た溶岩流も次々に氷結しあとには黒々とした奇岩が残りました。(ハワイの神話参考)

朝目覚めると大雪が降って積もっていました。これは大変っ!! ということで、会社の雪かきへ出かけようとアパートの駐車場まで降りていくと、アパートの管理をしてくれている不動産屋の女性の店長さんが一人で雪掻きをしてくださいましたので急遽お手伝いをしていただきました。

しばらくして、車の出入り口付近と、排水溝付近がきれいになり(そろそろ会社の方へ...)なんて思っていると、今度は前方の有料駐車場のほうから、若い女性がとぼとぼとこちらに歩いてきて「車動かないので、助けてくださいっ」とのSOS。よくみるとその女性はこの大雪にはふさわしくないハイヒールに真っ赤なコート姿。(そんな格好じゃあ、雪にも埋まるよなあ(笑))なんて思ってしまった瞬間、

「これは大変っ!!」というところで、会社の雪かきへ出かけようとアパートの駐車場まで降りていくと、アパートの管理をしてくれている不動産屋の女性の店長さんが一人で雪掻きをしてくださいましたので急遽お手伝いをしていただきました。

「ハンドルまっすぐにして、ゆっくりアクセル踏むんだよ!」と僕。しようがないわねといわんばかりの店長さんも必死で声をかけるけれど、「キヤーっ」なんて叫んでアクセルを踏み込んでスリップを繰り返すハイヒールさん。なんとかその場は脱出しましたが、はたして家まで辿り着けたかどうか?

かがやき

感謝して励みましょう

発行人
〒960-8164
福島市八木田字中島112-2
TEL (024) 545-5266
FAX (024) 545-5261
株式会社ぱるる福島支店
http://www.paruru.co.jp



女性同士の見えない心理を横目にみながら、(店長今回ばかりは助けてやりましょう、この雪じゃちよと酷ですぜい!)と店長のその女気?に快哉を送りながらも、目くばせをしながら駐車場のほうへ僕は歩き出しました。

間、いっしょにいた女性店長さんは自分でやれとばかりにスコップを、ズンと彼女の胸へ無言で突き出しました。

☆おもしろいネーミングの文具たち☆

皆さんが普段使っている文房具の中には駄洒落で商品名が付いている文具が意外と多い事はご存知ですか?今回はそんな文房具をご紹介します。

コクヨ NOVITA (ノビータ)
背幅が変わるクリアファイルです。5mm幅から40mm幅まで自由自在、ラインナップも多種多様でまるでドラえもんの四次元ポケットです(笑)



豆知識:「コクヨのよ・こ・く♪」で有名なコクヨ株式会社の企業名の由来は創業者が国(郷里)の誉れとなるように「国誉」と名付けたのが始まりだそうです。明治38年の創業で109年目の老舗企業です。

プラチナ万年筆 オ・レーヌ
落下等の衝撃や過度の筆圧からも芯折れを防ぐ「耐芯構造」のシャープペンシル。また芯をムダなく使い切るゼロシン機能もグレードアップさせた商品です。



豆知識:シャープペンシルは1951年に早川金属工業(現在のシャープ株式会社)の創業者である早川徳定氏が「早川式線出鉛筆」として考案しました。翌年には芯をさらに細いものに改良して「エバー・レディ・シャープ・ペンシル」と名付けて発売しました。そこから現在の社名になっていますが、残念ながらシャープペンの製造は今ではしていません。現在、復刻版がプラチナ万年筆より発売されています。

今、お使いの文房具も面白い名前が付いているかもしれません。お仕事の合間に見付けてみてはいかがでしょうか? 今江淳子

第27回 わたしの休日の過ごし方

Profile
小林文喜 (こばやしふみよし)



出身:西白河郡矢吹町
コメント:日頃運動不足なので、なるべく階段を使いたくさん歩くようにしています。

実家の池に居る金魚(フナ?)を必ずと言っていいほど覗きます。しか~っ!!水が濁っていて魚が確認できません。この日は天気が良く朝の8時半頃でした。悩まず池の中を清掃しようと、思いついたら即行動していました。



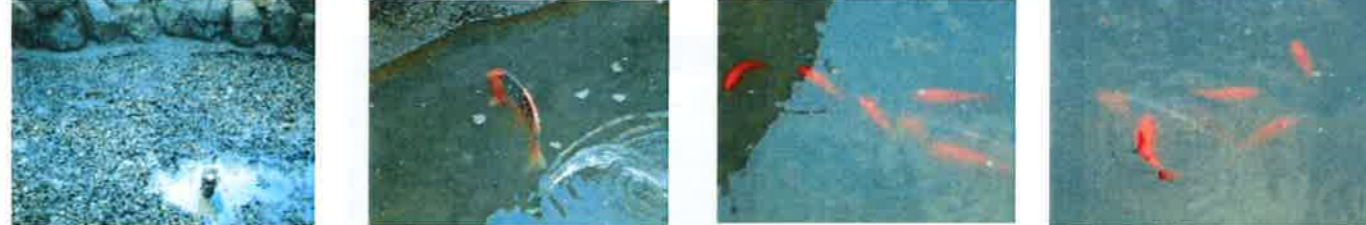
ポンプを使い水揚げをしている間に、魚を入れる桶、池の中を洗うためのホースの準備等をしていたら、近所のおじさんが、「何してんだ~い」と来ました。水揚げポンプ1台ではものすごく時間がかかり、2台でやった方が少しは早いとのこと、1台持ってきてくれました。徐々に岩肌が見え、苔が付いていてかなり汚い状況でした。



底が見えるまで約2時間、水が完全に無くなる前に魚を網ですくい用意した桶に傷がつかないように丁寧に、そして慎重に移し替えました。水圧洗浄機で岩、足元のヘドロをまんべんなく洗い流し、足元にタニシが住み着いていて、バケツに入れたら一杯になりました。全部取りきれず残っているのもまた増えるかも。



時がたつのは早いものですっかり夕方になってしまい(お昼はちゃんと食べましたよ~)きりがないので終わりにしよう。という感じで、池に水を溜め、魚を戻してあげたら嬉しさいっぱいで泳ぎまくっていました。水が溜るまでと、水道水だったので酸素ポンプの代わりに上からチョロチョロと呼吸ができるようにと朝まで水を出していました。その時に使用した水道料金の事を考えるとひょえ~です。



【あとがき】ソチオリンピックではコーチが他国の選手を助ける優しさがあつたり、最悪のコンディションを乗り越えて最高の演技が出来て世界に希望を見せてくれたり、たくさんの感動がありました。人と人が支え合っている姿が美しいオリンピックでした。協調、敬う心、励まし合う事って本当に大切ですね。・・・[作成・編集: i k u e]



石川一也

ソチオリンピックが開催され「レジェンド」として今回のスキージャンプで個人初となる銀メダルを取った葛西紀明さんは僕と同じ年なのですが、19歳から日本代表としてジャンプ界を牽引してきました。7度もオリンピックに出場しました。僕も働きだして21年となりましたが「レジェンド」と呼ばれる兆しがないのはなぜなのでしょう？

今シーズン雪がそんなに降らなかったからかな～。と思わせるような雪がドカッと降りました。2日間降り続けた雪は車をすっぽりと隠してしまいました。だいぶ融けてきた雪でしたが、1週間後、前回よりもさらに多くの雪が降り、見る見るうちに積もり、人々に不安感を与えました。この雪が降り続けたまま雨に変わり積もった雪が重量を増しました。観測史上、過去2番目の記録とも報道されていました。
(初回の写真左、1週間後の写真右)



小林文喜



気分の乗っているときこそ意外と周りが見えていないものではないでしょうか？昔『冷静と情熱のあいだ』という映画がありましたが、いま私があるものに答えを出すならばこう断言します！！それは『油断です』と。

これも大雪あとの月曜日の話です。会社に向かう為に作業着を着て上着を羽織り、溢れんばかりの気合を入れて朝5時55分に家を出発！轍だらけの悪路を華麗なハンドルさばきで乗り越え、途中のセブン●で買った熱い珈琲をすすり、勝手に気分は大沢たかおです！
ダバダーダバ、ダバダーダバダー♪

まあそんなこんなでダバダーな気分がかっこつけながら会社までできました！家からずっとチャック全開で('д'|!)あゝ・・・



國分進一



違いがわかる男 大沢たかお



今江淳子

先日、呼吸をするだけでも痛いほどの腰痛を経験しました。日頃、体型も体勢も悪い状態で過ごしてきた結果のようです(T_T)
たまたま紹介して頂いた整体院を受診しましたが、初めて経験した整体は凄かった！先生も奥さんも明るくて優しい方でしたし、飾ってある絵手紙も素敵でした。そして一番驚いたのは2日以内に届いたお礼状です。1週間に2回受診しましたが2度もあたたかい文がそえられた絵手紙を頂きました。まさに感動を売ってこのことだなんて思いました。さらに私の大好きなレクダンスの先生もそこに通われていると聞いて、またまた驚きました(*_*)とても素敵なお縁を頂けたなんて感じています。
もちろん腰は1回目の施術から良くなって前かがみでしか歩けなかったのが帰りに背筋を伸ばして帰る事が出来ました。本当にありがたかったです。



佐藤 稔

毎年2月に中野不動尊で行われている水行。みなさんご存じの方も多いと思いますが体験された方は意外と少ないのではないのでしょうか？実は15年前に一度だけ水行をさせてもらったことがあり、今年は自分から家族の健康と無病息災の願いと自分自身の気持ちを律したいという思いで久しぶりに滝に打たれてきました。
前日の大雪で道路状況は最悪、参加予定者の半数以上がキャンセルとなる中なんとか現地に辿り着くことができました。凍てつく寒さでしたが気合いを入れ直し祈りを込めて滝の中に・・・。
はっきり言って冷たいというよりは痛いです。ただ、水行を終えると不思議なくらい清々しい気持ちになっていました。



2月の1、2日と駅伝大会で群馬県高崎市に行ってきました。
「第12回高崎市小学生駅伝競走大会」ヤマダ電機さんの主催で福島県から2チーム招待で1泊2日の行程でした。ソフトボールチームなので、駅伝などやったことがなく、招待が決まってからはボールをタスキに変えて練習しました。20チーム中15位でしたが、子供たちの一生懸命諦めずタスキを繋いだ姿に感動しました。前日は観光やホテルでの歓迎会などがあり至れりつくせりの楽しい旅行が出来ました。



鈴木貴博



石川一也 (鷹の爪)

2月は全国的にもものすごい雪でした。ここ福島市も例外なく大雪に見舞われました。そんな天気を取られ社内報の締め切りまで鷹の爪のことなど忘れていました。

鷹の爪を収穫して、1ヶ月ほど干しています。いつ完成?なのかわからないこともありまた、降り積もる雪と格闘していた為、ずっと干され続けています。来月には細かく砕いて調味料にしたいと思います。



佐藤 稔 (ニンニク)

ニンニクをプランターの土に埋めてから3日目で芽が出てきました。それから約1カ月で5cm以上に成長し、葉も2つになりとてもいきいきしているようです。この寒さの中でこんなに育つとは思っていませんでしたので少し驚いています。ニンニクの生命力は凄いです。ただ・・・。写真を撮ったあとちょっと目を離した隙に娘に引っっこ抜かれてしまいました・・・。
もう一度土に埋め直したのでたぶん大丈夫だと思いますが・・・。



鈴木貴博 (パセリ)

えのきたけの収穫も無事に終え、これから春に向けて選んだのは「パセリ」です。

パセリというと、料理のつけあわせという印象があり僕も大体残してしまうのですが・・・。

調べてみると非常に栄養価が高く、特にビタミンCは、100g中200mgと、野菜・くだもの中でもトップだそうです。

出来たら、ちゃんと食べたいと思います(#`´#)



國分進一 (水菜)

ビニールハウス崩壊!!! (*´` 旦`):;*´` ;カハッ

先日の大雪のため、私が精魂と丹精とあと何かを込めてじっくりコトコト煮込んでいたシーザーサラダの材料たちが・・・いや水菜たちがビニールハウスの下敷きに・・・レスキュー不能です(´ 旦`。)ああ無情。

まあ、禍福は糾える縄の如しと申しますれば、これもデスティニーだと受け入れましょう。



ぱるるるる農業生活!!
～楽しく育てて、おいしく食べよう!!～



今江淳子 (ニンジン)

今月のニンジンはとても寒そうです(+_+)
雪の予報が出ていたので、プランターを自宅の軒下に移動させました。結果、大正解!! あんなに雪が降るとは想像もしていなかったので移動させていなかったら、当分ニンジンの姿を見る事はなかったと思います。
かがやきにも雪景色しか載せられなかったのでは?と考えるとホッとしました。でもやっぱりニンジンは寒そうにしています。



佐藤康則 (ほうれん草)

2月も終盤を迎え、つやつやの黒々! ?になり、そろそろ収穫です。
というわけで、今回の大雪にも負けずに見事に育ちきってくれたと思います。

プランター2つに目一杯育てたほうれん草は大きな紙袋2つ一杯になりました。

ほうれん草サラダ、御浸しで食べて・・・残ったらお味噌汁にしようと思っ
てますが、どなたかがタイミングよく会社にいらっしゃってくれたら、プレゼントしてみるのもよいなあ・・・。

そろそろ3月。次は何をそだてようかしらん。



小林文喜 (サラダほうれん草)

う～ん。暖かい日が続かずまったく育ちません。ひとつだけの芽だと思っていましたが、もう一つそれはとても小さくひっそりとしていたのを発見しました。

写真では判りづらく、同じ芽と思われるかもしれませんが同じではありません。よ～～～く視ると2つあるのが確認できる
と思います。

葉っぱが6枚と4枚です。

葉が青々しくないな～。

